



# 平成27年度決算を認定しました

～各常任委員会での審査の一部を紹介します～

第67号議案 平成27年度志木市一般会計歳入歳出決算認定について

**Q** ふれあい号の運行は、昨年の事業判定会にて事業の内容について検証を行ったが、今後、どのような運行方針を考えているのか。

**A** ふれあい号は、今現在、利用実態の調査を詳しく行っており、全てのバス停での乗降人数の確認などの調査を行い、今後の方向性について検討していく。

**Q** 非常用備蓄食料について、アルファ米については期限切れから段階的にアレルギー対応食にかえていくとのことだが、粉ミルクもアレルギー対応食に変更する考えはあるのか。

**A** ミルクそのものが、消費者庁が指定しているアレルギー物質27品目である。今後、新たな商品など

が販売され、既存の粉ミルクの価格に近づいてくれば考えていく。



第68号議案 平成27年度志木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

**Q** 特定健診の受診率が35パーセント前後で、改善していない。目標が50パーセントとなっているが、今後の施策はどのように考えているのか。

**A** 受診率の伸び悩みの大きな要因として、志木市内に医療機関が少ないということが考えられる。市としては集団健診の回数を増やしており、昨年度は10回のところ本年度は12回実施していく。今後も、集団健診を増やす形態で受診率の向上に努めていく。

## 総務厚生常任委員会

## 市民文教都市常任委員会

第67号議案 平成27年度志木市一般会計歳入歳出決算認定について

**Q** 今回1件だけ分譲マンションの耐震診断を行ったということだが、国・県の補助はあるのか、住民の負担はどの程度か。

**A** 耐震診断を行った分譲マンションについては今回1、131万円を補助している。実際かかった費用は1、850万円程度と聞いており、半分以上は補助できたと考えている。耐震診断、耐震改修に対する国の補助はあり、概ね半分の補助率になっている。

**Q** 現在、市内で食物アレルギー対応の児童が何人ぐらいいるのか。

**A** 学校給食関係での食物アレルギーの児童は、平成27年9月1日現在、小学校で254人となっている。除去食については、配慮

しながら除去を行っている。



第69号議案 平成27年度志木市志木駅東口地下駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について

**Q** 前年度よりも収入が落ちてきていると思うが、その対策について聞く。

**A** 収入確保策については、平日の定期利用などが増やせないか、さらに、広報紙にPRするなど、指定管理者と一緒に対策をしていきたいと考えている。